

## 地域リハ実践者研修の開催のご案内

公益社団法人 静岡県作業療法士会  
地域包括ケア推進委員会 部長 加納彰

さて、この度静岡県作業療法士会 地域包括ケア推進委員会主催で【地域リハ実践者研修】を開催する運びとなりました。

地域包括ケアシステムという言葉が浸透し、自分が地域の中の一員で、自分を取りまく様々な地域資源を活用しながら健康的な生活をしていくことが求められています。近年では、地域共生社会も注目され始めています。

自分たちの住む地域または勤務する地域の住民一人一人が望む生活を、作業療法士がマネジメントし課題解決の一助を担えるように関わっていくことが必要です。

先の静岡県リハビリテーション専門職団体協議会の地域リハ推進員の研修、そして昨年からは開始した静岡県作業療法士会での地域リハ推進リーダー研修からも分かるように、作業療法士が地域へ参画する必要性は年々高くなっています。

しかしながら、どのように地域に関わっていったらいいのか、行政との連携不足など参画へ至っていない場合も多くみられます。

この『地域リハ実践者研修』では、地域リハビリテーション推進委員並びに地域リハ推進リーダー研修終了者を対象に、静岡の先進事例をOTの視点そして行政の視点から地域への参画の方法などをお話しいただき、それぞれの自治体でOTとして参画するための参考にしていただきたいと思います。

### <開催概要>

- 名称：地域リハ実践者研修
- 開催日：2023年11月19日（日） 13:00～16:00
- 場所：静岡駅パルシェ内 7階D会議室
- 対象：地域リハビリテーション推進委員  
地域リハ推進リーダー研修応用編修了者
- 参加人数：50名程度
- 目的：
  - ・地域包括ケアシステムの深化、地域共生社会に向けたOTの役割を理解
  - ・地域リハ実践への具体的な方法の理解
- 内容：
  - 1) 地域包括ケアの動向と作業療法協会の方針  
講師：公益社団) 静岡県作業療法士会  
地域包括ケア推進委員会 委員長 加納彰氏
  - 2) 静岡県での先進事例紹介  
事業参画するまでの経緯や行政との関わり方について行政と作業療法士双方からの報告  
～市の訪問型サービスCに関わる事業立ち上げに作業療法士が参画する実践例を赤裸々にご報告いただきます～  
講師：沼津市基幹型地域包括支援センター 佐藤智道氏  
株式会社デイベンロイ ピリちか氏

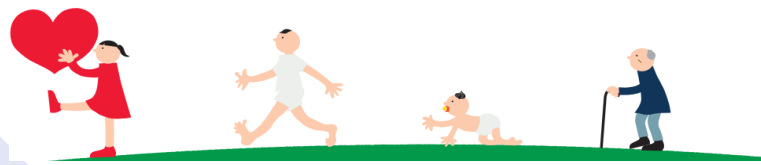
○申し込み：以下のGool7フォームからお申し込み下さい。

申し込み期間→2030年10月2日（月）～11月10日（金）



○問合わせ：（公社）静岡県作業療法士会 地域包括ケアシステム推進委員会

MAIL：chiiki.ot.shizuoka@gmail.com



# 静岡県作業療法士会 地域リハ実践者研修会

地域包括ケアシステムでは、OTの専門性を活かした関わりが求められています。一方で、「関わり方が分からない」「行政との連携不足」等により積極的な関わりができていないという課題も挙げられています。そこで、今回、県内で既に実践されている先進事例を行政・OTの双方の視点を交えてご講義頂き、今後の活動に活かしていきたいと思えます。

## お申し込み方法

お申込QRコード



【受付期間】2023年10月2日(月)～2023年11月15日(水)

【申込先】県士会ホームページ

## 研修概要

【開催日時】2023年11月19日(日)13:00～16:00

【開催場所】静岡駅パルシェ内 7階D会議室 【定員】40名

## 研修内容

### 1) 地域包括ケアの動向と作業療法協会の方針

○公益社団) 静岡県作業療法士会

地域包括ケア推進委員会 委員長 加納 彰 氏

### 2) 静岡県での先進事例紹介

事業へ参画するまでの経緯や行政との関わり等について

行政と作業療法士双方からの報告

～市の訪問型サービスCに関わる事業立ち上げに

作業療法士が参画する実践例を赤裸々にご報告頂きます～

○沼津市基幹型地域包括支援センター 佐藤 智道 氏

○株式会社デイベンロイ ピリ ちか 氏

## お問い合わせ

(公社) 静岡県作業療法士会 地域包括ケアシステム推進委員会  
MAIL: chiiki.ot.shizuoka@gmail.com

